

# 月面開発に係る公開ワークショップ 開催案内（2026/4/13）

## <開催目的・概要>

- 月面は、世界各国において探査活動・開発活動の対象となりつつあり、2040年までに世界の月関連の市場規模は1,700億米ドル（約27.3兆円）に達するという試算も存在します。宇宙基本計画においては、新たな市場構築を見据え、政府とJAXAは、官民プラットフォームを構築するとともに、月面の持続的な探査および開発に関する構想を策定し、研究開発工程の具体化を遅滞なく実施することとされています。
- 本ワークショップは、月面活動に関するアーキテクチャ検討会や日本の国際宇宙探査シナリオ案を踏まえた「月面活動に係る技術開発のための検討会」の検討状況を紹介し、官民プラットフォームの在り方、月面開発構想や2030年代前半を見据えた優先技術領域の特定などを討議することを目的として開催します。併せて、宇宙戦略基金の第1期、第2期テーマの取り組み状況と第3期テーマの紹介を行い、議論の参考とします。

## 1. 開催日時

2026年4月13日(月) 10:00～16:00（受付 9:30）

参加費：無料

※16時までのイベント終了後に、名刺交換などの交流の時間を1時間程度設けます。  
※参加方法は現地・オンライン配信のハイブリッドです。  
オンライン配信の接続先（URL）は4月10日にメールにてご案内予定です。

## 2. 開催場所

X-NIHONBASHI TOWER カンファレンススペース

東京都中央区日本橋室町2-1-1 日本橋三井タワー 7階



## 3. 申込方法

申込期限：2026年4月10日(金) 13:00まで

申込先：[申込フォーム（別ページにリンク）](#)



※予想を上回る多数の現地参加申込みをいただいているため、現地参加申込みは終了しました。すでに現地参加申込みをいただいている方について、申し訳ありませんが、1企業1名に絞らせていただきます。また、当日は立ち見の可能性もあること、ご了承ください（申込済みの方には別途ご連絡させていただきます）

## 4. 問い合わせ先

本件に関するお問合せは以下アドレスまでご連絡ください。

[SSF-kouhou\\*.ml.jaxa.jp](mailto:SSF-kouhou*.ml.jaxa.jp) \*.ml.jaxa.jp を@に変更して連絡してください。

# 月面開発に係る公開ワークショップ アジェンダ

時間	内容	登壇者 ※敬称略
9:30-10:00	受付	
10:00-10:05	開会挨拶	佐々木宏（国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構）
	<b>月面開発に関する検討のご紹介</b>	
10:05-10:35	①月面活動に関するアーキテクチャ検討会について	白坂成功（慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科）
10:35-11:05	②日本の国際宇宙探査シナリオ案2025のご紹介と アーキテクチャ検討継続の必要性について	成田伸一郎（国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構）
11:05-11:40	③宇宙戦略基金第3期公募テーマについて	渡辺隼伍（総務省国際戦略局宇宙通信政策課） 川端正憲（文部科学省研究開発局宇宙開発利用課宇宙利用推進室）
11:40-12:30	～ランチ～	
12:30-13:05	④技術開発シナリオと想定される優先技術領域について	佐藤郁也（株式会社三菱総合技術研究所）
	<b>月面開発プレイヤーによるパネルディスカッション①</b>	
13:05-13:55	テーマ「月面を調べ、技術を実証する」  現在進行中のプレイヤーが描く2030年代前半までの月面活動・市場 構想に対するパネルディスカッション	モデレータ：内田敦（株式会社三菱総合技術研究所） パネラー： 市村周一（KDDI株式会社） 柿原浩太（株式会社アークエッジ・スペース） 中上禎章（株式会社ispace） 星野健（国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構） 諸田智克（東京大学大学院）

# 月面開発に係る公開ワークショップ アジェンダ

時間	内容	登壇者 ※敬称略
	<b>月面開発プレイヤーによるパネルディスカッション②</b>	
13:55-14:45	テーマ「月面を整備し、インフラを構築する」  エネルギー、モビリティ、資源利用等、本格的な月面活動に向けた環境計測・技術実証等の現在地を知るパネルディスカッション	モデレータ：菊田一行（国土交通省 大臣官房技術調査課） パネラー： 大畑勝人（株式会社竹中工務店） 黒河内崇史（トヨタ自動車株式会社） 杉村俊輔（株式会社小松製作所） 福澤瞬（三菱重工業株式会社） 宮下俊一（日揮グローバル株式会社）
14:45-15:00	～休憩～	
	<b>月面開発プレイヤーによるパネルディスカッション③</b>	
15:00-15:50	テーマ「月面を利用し、居住する」  月面調査、インフラ構築の先に、月に住み、月を利用する時代に描く科学観測、居住・生活・医療・ヘルスケア、資源・データ利用、月面旅行に想いを馳せるパネルディスカッション	モデレータ：宮本英昭（東京大学大学院、CSRI機構長） パネラー： 井口聖（自然科学研究機構国立天文台） 菊池優太（一般社団法人SPACE FOODSPHERE） 高橋円（NTT株式会社宇宙環境エネルギー研究所） 中島修（株式会社日本旅行） 宮本真吾（栗田工業株式会社）
15:50-16:00	閉会挨拶	白坂成功（慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科）
16:00-17:00	ネットワーキング	
サイドイベント	会場にて、月面基地を疑似体験できるJAXA謹製マイクラフト月面ワールド『 <a href="#">Lunarcraft</a> 』の体験コーナーを設置。月のことは月で考えよう。	

